

ハード交付金の活用事業

(沖縄県事業)

佐良浜地区 (漁港防災対策支援事業)

佐良浜漁港は、漁港用地が狭く、その背後が急峻な断崖絶壁の地形となっており、津波等災害発生時には、漁業就業者、集落住民、来訪者等多大な人的被害が想定された。

このため、ハザードマップの作成、避難誘導灯及び避難誘導標識の整備を行った。

- 総事業費 0.5億円 (うち国費0.3億円)
- 事業期間：平成24年度から平成26年度

避難誘導灯



避難誘導標識

渡名喜地区 (漁港防災対策支援事業)

渡名喜漁港周辺は、人の往来が多いが、標高が低く安全な避難場所が確保されていないことから、津波等災害発生時には、漁業就業者、集落住民、来訪者等多大な人的被害が想定された。

このため、ハザードマップの作成、避難場所案内板及び津波避難施設の整備を行った。

- 総事業費 1.6億円 (うち国費1.0億円)
- 事業期間：平成24年度から平成26年度

津波避難タワー



避難場所案内板